

最適な  
"非対称"が  
機能を引き出す!

# 脳卒中・整形外科リハの 新しい動作戦略

～左右対称を追わない、実践的アプローチの極意～

## 脳卒中編

日 時:2026年5月23日 (土) 10:00 ~ 16:00

会 場:インターネット生中継セミナー

講 師:谷内 幸喜 先生(城西国際大学)

対 象:PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料:会員9,800円(税込) 一般12,800円(税込)

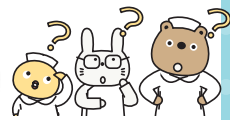
※永久保存版  
PDFスライド付

2週間見逃し  
受講期間あり

今、会員に  
なると 年会費 4,900円が無料  
実質 7,900円 割引



## 「左右差をなくすこと」が 脳卒中リハのゴールだと思っていないませんか?



脳卒中では「麻痺側と非麻痺側」をつい比較してしまいがちですが、人間の身体はもともと“非対称”で動くことで効率と安定性を確保しています。無理に左右対称を作ろうとすると、かえって代償動作が増える、歩行がぎこちなくなる、痛みが出るなど、リスクが高まることも少なくありません。この講座では、脳卒中リハに精通した講師陣が、「どの非対称を許容し、どこからが改善すべき問題なのか」を、臨床で使える判断基準として徹底解説します。

## 対称を追わず、最適な非対称を目指す スペシャルプログラム



Program  
①

歩容だけじゃない! 非対称動作の本当の意味を読み解く

Program  
②

転倒リスクに迫る! 非対称歩行と安定性のリンク

転倒率のデータから考える臨床の優先順位

Program  
③

歩行非対称性をどう測る? 評価ツール徹底活用術

ANPT推奨コアアウトカムセットの実践ポイント

Program  
④

対称を目指す? 非対称を活かす? アプローチの分かれ道

歩行能力改善のための優先順位づけの実際

Program  
⑤

高強度歩行トレーニングの実際～“攻めのアプローチ”の臨床とエビデンス～

Program  
⑥

VR歩行リハの可能性～仮想空間がひらく、新しい歩行練習の形～

Program  
⑦

患者とともに選ぶ“最適解”

目標設定と意思決定支援を取り入れた理学療法

ほか



※この講座は離床アドバイザー取得コースの理論1単位・学会認定資格更新10ポイントを取得することができます

全2講座  
シリーズ  
受講もできます

6月21日(日)  
運動器 編



2回まとめて  
申し込むと  
クーポン  
2,000円分  
プレゼント!

各講座の詳細は  
HPをご覧ください。



受講  
方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

Q 検索

お問い合わせ  
お申込先



臨床を元気に!

日本離床学会

講 座  
コード  
R-351

